

CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v1.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)星和電機株式会社 福利厚生	階数	地上3F
建設地	京都府城陽市寺田新池36	構造	S造
用途地域	準工業地域、準防火地域	平均居住人員	200人
地域区分	S地域	年間使用時間	2,150時間/年(想定値)
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年7月 予定	評価の実施日	2017年1月7日
敷地面積	30,719 m ²	作成者	湯浅 純
建築面積	954 m ²	確認日	2017年1月7日
延床面積	2,734 m ²	確認者	湯浅 純



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
 ①参照値 100%
 ②建築物の取組み 83%
 ③上記②以外の 82%
 ④上記+ 82%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安を示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.0

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.0

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.3

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.6

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合	食堂・更衣室・研修室など福利厚生施設としての計画である。基本的な省エネに対応した建物となるように計画した。	
その他	0	
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
0	福利厚生施設とするため、食堂、休憩室、ラウンジなどのリフレッシュスペースを大きく確保している。	0
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
京都府地球温暖化対策条例に基づいた最低限の計画としている。	躯体材料以外でリサイクル材を使用している。	自動計算上、ライフサイクルCO ₂ 排出率 82%の計画としている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される